

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービス こども通所サービス にじいろプラス

支援プログラム

作成日

2026 年

2 月

27 日

| | | | | | | | | | |
|-----------|-----------------|---|------|----|------|---------|----|---|----|
| 法人（事業所）理念 | | 発達特性や、子どもの発達などに悩む親子のために、「子どもの支援」「保護者・家族の支援」を行う。 | | | | | | | |
| 支援方針 | | 特性を持つ子ども達の「そのらしさ」を大切に、保護者とスタッフ、その他の支援者と常に情報を共有し連携していくことに重点を置いて支援する。 | | | | | | | |
| 営業時間 | | 9 時 | 00 分 | から | 18 時 | 00 分 | まで | 送迎実施の有無 | なし |
| | | 支 援 内 容 | | | | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | 基本的な生活習慣を身につけることを中心に身辺自立を目指し、場面に合った言葉、あいさつができるように支援する。 | | | | | | | |
| | 運動・感覚 | 3つの感覚「触覚・平衡感覚・固有感覚」をバランス良く使うことができるようにサポートする。 体幹を身につけるため、粗大運動で基礎的な身体の使い方を学ぶ。 | | | | | | | |
| | 認知・行動 | 一人ひとりの特性に応じた五感を十分に活用して、必要な情報を得られるように支援を行う。 | | | | | | | |
| | 言語 コミュニケーション | 相手の気持ちも自分の気持ちも大切にできるようにサポートする。 | | | | | | | |
| | 人間関係 社会性 | 話す・聞く・触れるなどのコミュニケーションを通して、人との関係を意識し、身近な人との信頼関係が構築できるように支援する。 小集団の中で、手順やルールについて学び、遊びなどの集団活動に参加できるように支援する。 | | | | | | | |
| 家族支援 | | 子育ての困りごとに対する相談援助や、ペアレントトレーニングを行っている。 | | | | 移行支援 | | 必要に応じて学校・園と支援内容などの情報共有を行っている。 | |
| 地域支援・地域連携 | | <ul style="list-style-type: none"> 地域の学校・園、ケースワーカー、医師、看護師、相談員とケース会議を開き情報共有を行っている。 ネットワーク会議に参加し、研修内容の共有を行っている。 | | | | 職員の質の向上 | | <ul style="list-style-type: none"> 小児科医、特別支援学校教諭との事例検討会・研修を行っている。 ネットワーク会議に参加し、研修内容の共有を行っている。 | |
| 主な行事等 | | 保護者…全体の保護者会、就園・就学前保護者会 利用者…夏の水遊び、夏まつり、運動会、絵本の読み聞かせ会、クリスマス会 | | | | | | | |